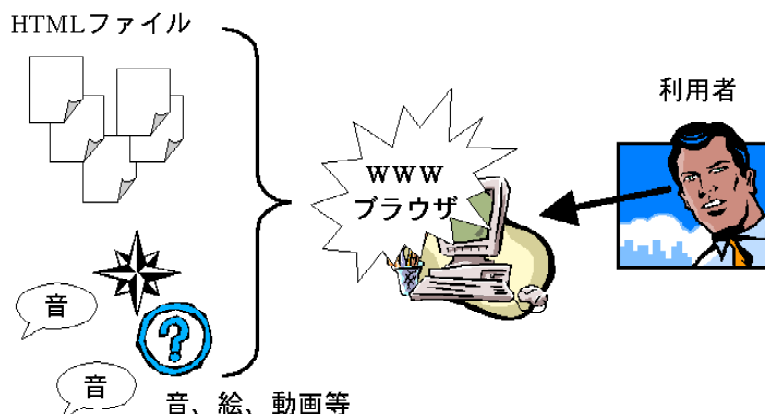


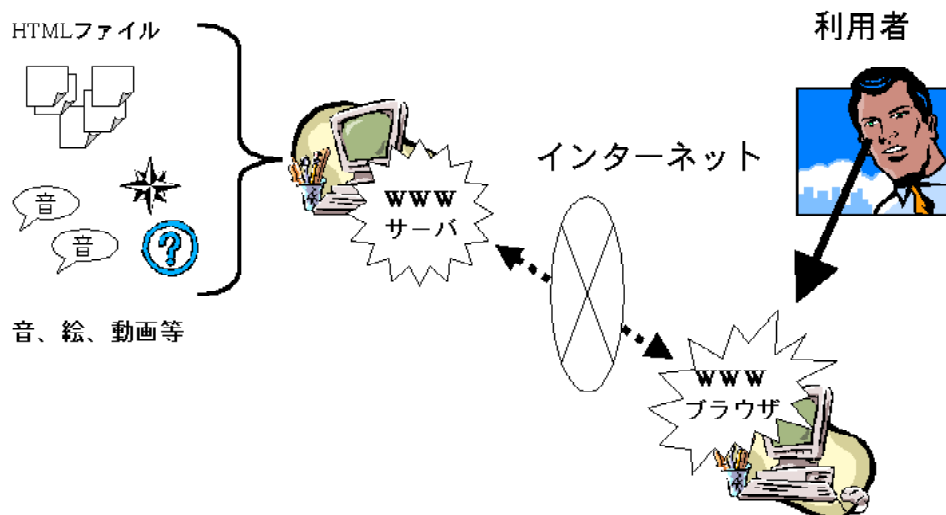
## WWW サーバへのファイル転送

### WWW 製作・閲覧環境と WWW サーバ

いままでの実習では HTML ファイルや画像をすべて PC の中に置き、それを WWW ブラウザを利用して閲覧（ブラウジング）していた。ちょうど下図のような状態である。



実際にインターネットでサービスされている WWW サイトは当然ながらこうした構成ではない。利用者は遠く離れた場所にあるコンピュータの中にある HTML ファイルなどを、インターネットを越えて閲覧している。つまり上の図に比べて WWW サーバとインターネットが間に入り込んでいる。



つまり現在作成中の WWW ページをインターネット越しに見えるようにするには、その WWW ページを WWW サーバに登録する必要がある。

具体的には、自分の使っている PC から別のコンピュータ（WWW サーバ）へファイルを転送する、という作業を行う。

## ファイルの転送

あるコンピュータから別のコンピュータに対してファイルを移動（転送）するにはさまざまな方法がある。2001 年度版コンピュータガイドのインターネット編、

<http://www.kyoto-su.ac.jp/information/Guide/2001/index-j.html#chapter5>

「5.7 ファイルをコンピュータ間で移動」に詳しく書かれているので参考にするとよい。

例えばフロッピーディスクにファイルを保存し、それを目的のコンピュータに入れて読ませるような方法は日常的に行っているだろう。

今回ファイルを渡したい目的のコンピュータは京都産業大学の WWW サーバである [www.kyoto-su.ac.jp](http://www.kyoto-su.ac.jp) そのものである。そこにファイルを移す一番簡単な方法はネットワークを通して転送することである。（この WWW サーバはネットワークにはつながれているが、安全管理のため本体には一般の利用者は近づけないため、フロッピーや MO を差し込んで作業するようなことができない。）

ネットワークを通してファイルを転送するにしてもさまざまな方法があるが、この実習では京都産業大学内の実習用パソコンならどこでも使えるネットワークフォルダを利用する。

逆にこれは自宅にあるパソコンからは利用できない方法なので、その場合は FTP による転送などを各自で検討して欲しい。

### WWW 個人ページの場合

京都産業大学の WWW サーバは [www.kyoto-su.ac.jp](http://www.kyoto-su.ac.jp) という名前が付けられており、

<http://www.kyoto-su.ac.jp/index.html>



が京都産業大学の WWW トップページにあたる。この URL 指定によって、具体的には [www.kyoto-su.ac.jp](http://www.kyoto-su.ac.jp) コンピュータの WWW データの置き場所では一番上の階層に配置された `index.html` というファイルが表示されているのである。

受講生（仮にユーザ名 `enokida` とする）がこの WWW サーバに個人ページを設置する場合は、下記のような URL となる。

<http://www.kyoto-su.ac.jp/~enokida/index.html>

「~」（ティルダと読む）を忘れずに

これは、`enokida` ユーザの WWW フォルダの一番上にある `index.html` ファイルを閲覧することを意味している。

この URL に相当する場所は、情報処理教室にある各自が login した Windows 環境で、 を開いたところに見える、ネットワークドライブの (U: ) ドライブの中にある。 を開くと、そこに「`unix_home`」と書かれたフォルダがある。その中の「`public_html`」フォルダの中に、`index.html` と名前を付けたファイルを置けば、それを上のような URL (<http://www.kyoto-su.ac.jp/~enokida/index.html>) でアクセスすることができる。

#### 補足：「`~`」とは何か？

「`~`」（ティルダと読む）は各受講生の個人のファイルなどの置き場を意味する記号であるが、これは Unix という OS の慣習からきている。Unix でも「`~`」は各個人のファイル置き場を示すのに使われていた。WWW というシステムが開発され、またインターネットに登場したときに主として利用されていた OS が Unix であったため、Unix での表記の流儀が引き継がれたのだろう。では何故 Unix では「`~`」をそのように使ったのか、ということについては講師は知らない。調べてみると面白いだろう。

**OS とは：** OS という用語には学術的な定義が正しく存在するが、ここでは単に Windows や Macintosh という名前で呼ばれる利用環境だと考えればよい。Windows と Macintosh で操作方法や流儀がかなり異なるのと同様、Unix はこの実習で利用している Windows 環境とは流儀の異なるコンピュータ利用環境である。